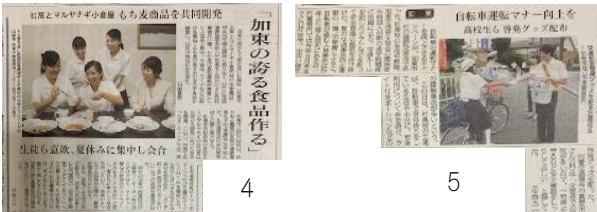




7月20日高校野球兵庫県予選は4回戦。この日は長田高校勤務時代の教え子の結婚式があり応援には行けず、終業式の後、必ず勝ってきて欲しいと山本監督にお願いしていました。速報を気にしながらでしたが、快勝で5回戦にコマを進めてくれました。22日には春季県大会準優勝の須磨翔風高校との対戦がありました。3回戦に続いて藤本選手の先発です(1)。7回まで両チームのピッチャーの好投で0を重ね、8回裏の攻撃の場面。最初の野夫井選手が頭部にデッドボールを受け、坂部選手が代走。送りバントの後、1死2塁で相手がパスボールをして3塁へ進塁。代打で出た村上選手は打率10割を誇り、ここでもナイスバッティング(2)、レフトの頭上を越える2塁打で1点を取り、均衡を破りました。その後、長井選手のヒットで相手の選手が処理を誤る間にランナーが生還。2点をもぎ取りました。9回は藤本選手がピシッと閉めて3安打完封勝利。スタンドで応援していた選手も校歌が流れるときには肩を組んでの大合唱(3)。全員

野球を地で行く快勝にとっても心地よく学校へ戻ることができました。ベスト8です。甲子園が一步一步近づいてきましたが、ここからが大変です。集中力を維持して悲願の優勝を果たしてほしいです。次は、25日10時に明石球場で神戸国際大付属高校と対戦します。春季県大会優勝校です。みんなで応援に行きましょう。24日の神戸新聞朝刊には村上選手の写真とともに取材記事が掲載されていました。いよいよ盛り上がってきました。

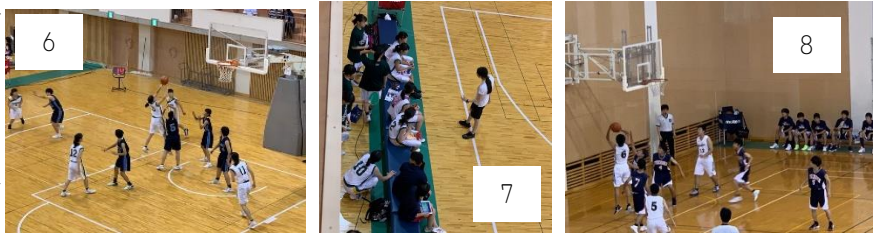
24日の神戸新聞にはさらに本校の活動が北播版に掲載されていました。「加東の誇る食品作る」と題して



マルヤナギ小倉屋ともち麦商品を共同開発する企画を取り上げていただきました。10月に向けて商品開発をしています。3年佐伯さんのコメントも掲載していただきました(4)。さらには、18日に実施した加東署との自転車マナーアップキャンペーンの記事です。自転車事故については被害にあうばかりでなく、加害者になるケ

ースも多数報告されています。本校だけでなく、近隣の中学校でも自転車通学の生徒は多くですし、外国の方も自転車に多く乗って会社に勤めに行かれています。皆が交通ルールを守って安全に暮らせるようにしたいものです。全県的な行事で、10月にはその取り組みが報告されることになっています(5)。

7月22日、23日と全国高校バスケットボール選手権東播地区予選が行われています。男女ともに22日の1試合目を勝ち上がり、23日にコマを進めたので、見に行きました。女子は明石高校との対戦。第3ピリオドまで一進一退を繰り返すかどうかと思いましたが、最後は3ポイントシュートが要所要所で決まり、10点以上の差をつけて快勝。



ベスト8に残ったようです(6)。一方男子は、小野高校との対戦に敗れ、敗者戦に回り高砂南高校と対戦。最初しか見ることはできなかったのですが、快調なシュートを決めリードを広げていました(8)。顧問の中島先生も休憩中には檄を飛ばされていました。バスケットも随分スピード化され、24秒以内にシュートをしなくてはならないとか、1ピリオド10分で第4ピリオドまで、間は2分、10分、2分の休憩がありますが、攻守の切り替えが早く、なかなか厳しいスポーツになりました。1日2試合となるとかなりの運動量です。27日にかけて予選が行われています。この大会を最後に引退する3年生もいます。最後まで悔いの残らない戦いをしてください。応援に来られた保護者の方からこの「校長室から」を楽しみにしていると私まで激励をいただきました。お読みいただきありがとうございます。できる限りの学校の情報をお伝えしたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

夏季休業に入りましたが、補習や三者面談、部活動と忙しさは普段と変わりません。宿題も早めに取り組んでください。梅雨も間もなく開けるでしょう。夏本番、体調を崩さないように食事、睡眠、学習、部活動とバランスよく充実した生活にしてください。(バスケット部女子は県大会出場を決め、男子は27日決定戦だそうです。)